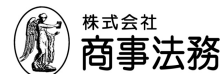


場面で学ぶ 民事訴訟実務の基礎知識

セミナー番号:51230728



——企業の担当者が知っておくべき民事訴訟に関する基礎知識について、裁判官の経歴もある講師がわかりやすく解説。

主要講義項目

I 民事訴訟についての理解が必要な理由

II 民事訴訟の一般論について理解する

- 1 民事訴訟の基礎知識 ～民事訴訟の目的等～
- 2 裁判官はどのようにして判断するか（心証形成の過程）～裁判所の心証を自己に有利に引き寄せる～

III 訴え提起から判決言渡期日まで（各場面の解説）

場面1 訴訟提起前の社内検討～訴訟を提起するか否か判断する際に検討する事項～

- ・民事訴訟の期間・費用、他の手続との比較等

場面2 弁護士への相談～弁護士に何を確認すべきか～

- ・弁護士の選択基準、弁護士との協同方法

場面3 訴訟提起（原告）又は訴訟を提起された（被告）～最初が肝心～

- ・訴状と答弁書を作成する際の検討事項

場面4 口頭弁論期日～裁判所ではどのように行動すべきか～

- ・裁判所でのお作法、訴訟行為の意味

場面5 弁論準備手続期日～争点整理で訴訟を有利に進行する～

- ・争点整理とは何か、証拠の収集・選択

場面6 証人尋問～訴訟の山場～

- ・証人尋問の準備の方法、よい証人尋問のポイント

場面7 和解期日～和解を有利に進める方法～

- ・裁判上の和解の意味、和解における裁判官の頭の中

場面8 判決言渡し及び控訴の申立て～控訴審は1回勝負～

- ・第一審との違い、効果的な控訴理由書の作成方法

場面9 上告審（法律審）～上告は非常に限定的～

- ・上告と上告受理申立てについて

（講義時間：約3時間）

●講師紹介●

佐藤久文（さとう ひさふみ） 弁護士（外苑法律事務所）

裁判官として民事訴訟、労働関係訴訟等の裁判を担当した経験を活かして、企業間取引に関する訴訟・紛争の解決並びに人事労務問題の紛争解決に取り組んでいる。『人事労務の法律問題 対応の指針と手順〔第2版〕』（2021年、商事法務）、『訴訟弁護士入門 民事事件の受任から解決まで』（2018年、中央経済社）、『訴訟の技能——会社訴訟・知財訴訟の現場から』（2015年、商事法務）など数多くの書籍も執筆している。

◇ご視聴の要領 ◇本セミナーは【収録動画】配信です◇

《視聴方法》ご視聴可能期間開始までに、Eメールにて視聴URLと動画・資料等閲覧のパスワードをご連絡いたします（パスワードご連絡後は、視聴可能期間内であれば、いつでも、また何回でも繰り返しご視聴いただけます）。

- 視聴可能期間：2023年7月28日（金）10時～2023年9月28日（木）17時
- 申込期限：2023年9月21日（木）まで
- 受講料（1名分）：33,000円（税込）——お申込み1口に対し、1名様の受講に限ります。

※本セミナーは、「債権管理実務研究会」の月例会を兼ねています。債権管理実務研究会会員の方は、同会事務局まで所定の方法によりお申込みください。

お申込み方法等は、裏面をご覧ください。

講座開設の趣旨

- ◆民事訴訟を提起し、あるいは提起された場合、企業の担当者は、訴訟手続や訴訟行為の意味を理解し、訴訟代理人を担当する弁護士とともに、訴訟の進行に応じた適切かつ入念な準備を行わなければなりません。
- ◆しかし、民事訴訟手続に関する知識不足が原因で、代理人弁護士と十分に意思疎通を図ることができず、必要な準備ができないことが少なくないと思われます。
- ◆そこで本講では、企業の担当者が知っておくべき民事訴訟に関する基礎知識について、ADR(裁判外紛争解決手続)や通常訴訟以外の各種手続(保全、執行、非訟)についても触れながら、裁判官の経歴もある講師が様々な視点からわかりやすく解説します。
- ◆また、効率のよい準備の方法や弁護士との連携、社内報告の方法、訴訟戦略の立て方などにも言及し、実務に直結した実践的なポイントも盛り込んでいく予定です。

※本セミナーは、「債権管理実務研究会」の月例会を兼ねています。債権管理実務研究会会員の方は、同会事務局まで所定の方法によりお申込みください。

お申込要領・ご注意事項

- 本セミナーは、収録動画を配信してご視聴いただきます。必ずお申込前に、弊社HPの各セミナー案内画面（下記QRコードよりアクセスできます）上の「WEBセミナーの推奨環境・受講方法」、「WEB配信ご利用の注意事項」をご覧のうえ、「テスト動画」にて視聴可能であることをご確認ください。
- 受講のお申込みは、下記QRコードのご案内画面からWEB上にてお申し込みいただくか、下記申込書に必要事項をご記入のうえFAX・郵便にてご送付ください。お申込みの受付後、請求書を郵送いたします。
- 受講料は、ご送付する請求書に従って、お振込みください。特にお申出のない限り、銀行の受領証をもって領収証にかえさせていただきます。なお、「振込手数料」等は、ご負担くださいますようお願いいたします。
- 視聴URL・パスワードのご案内後や、講義資料等を別途郵送する旨をご案内しているセミナーについての講義資料等発送後は、キャンセルは一切お受けできません。ご送付する請求書に従ってお振込みください。
- ご記入の個人情報は、弊社の「個人情報保護方針」に従って適切に取り扱います。
- 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーの受講をお断りいたします。
- 講義内容等または主催者の都合により、受講資格を制限させていただき、受講のお申込みをお受けできない場合がございます。
- 新型コロナウイルス、インフルエンザ等の市中感染状況や感染症蔓延防止のための政府方針、また天変地異の発生等の諸事情によりセミナーの開催・配信を中止・延期する場合がございます。
- 申込先 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-6-2（日本橋フロント3階）
株式会社商事法務ビジネス・ロー・スクール（URL: <https://www.shojihomu.co.jp/>）
電話：03（6262）6761（ダイヤルイン） Eメール: law-school@shojihomu.co.jp

本セミナーの
案内画面 →



切り取らないでください

〈有料WEBセミナー〉受講申込書

株式会社 商事法務 行

申込日: 2023年 月 日

FAX. 03-6262-6802

●お申込欄中、※印の部分は必須でご記入願います。

講座名:『場面て学ぶ 民事訴訟実務の基礎知識』(受講料: 33,000円(税込) 1名分)

※社名	※住所	(〒 -)	
※部署名:	※TEL.	- -	
業種:			
※受講者名	※受講者のEメールアドレス	社歴等(端数切上) 入社後 実務経験	今後のご案内の要 否(注)
		約 年 約 年	郵送希望 Eメール希望

(注) 本「受講申込書」ご記入の連絡先に、今後のセミナー案内等することを希望される方は、○で囲んでください。↑